

# 超知能 (ASI) と実空間メタバースで、 2080 年 ビジネスや生活はどう変わる？ ～SDGs の先を見据えて～

— 講師 —

アスタミューゼ(株)イノベーション創出事業本部 & データ・アルゴリズム開発本部  
エグゼクティブ・チーフ・サイエンティスト 薬学博士(分子生物学・発生細胞化学)

川口 伸明 氏

日時 2024 年 7 月 9 日 (火) 午後 1 時 30 分～ 4 時  
受講方法 会場受講 / ライブ配信 / アーカイブ配信 (2 週間、何度でもご視聴可)  
会場 紀尾井フォーラム 東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニガーデンコート 1F

●会場受講者全員に、著書『2080 年への未来地図』(2024 年技術評論社刊)を特別進呈。

## [重点講義内容]

急速に進化する AI や量子技術が未来への希望を感じさせる一方、まだ終息が見えない戦火、地球沸騰化と自然災害、少子高齢化、格差と分断といった SDGs だけでは解決しそうでない重大課題(マテリアリティ)が顕在化しており、刻々と変化する不安定な VUCA 社会を生き抜くビジネスや社会の再編に関心が持たれる。

拙著『2080 年への未来地図』(2024 年 4 月)、『2060 未来創造の白地図』(2020 年)を踏まえ、より確からしい未来のビジネスの可能性を論じる。

参考:SDGs の先にある未来とは? (プレスリリース <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000503.000007141.html>)

1. 異次元で進む AI 主導サイエンスとシンギュラリティ: 汎用知能から超知能への道
2. 言葉で表現できるものは形になる未来: 生成デザインとデジタルバリューチェーン
3. 都市の未来像とネイチャーポジティブ: TNFD・CSR、バイオミメティクス、ドーナツ経済
4. 政治・経済・社会のモデル ～ステークホルダー・ファーストな未来社会
5. 経済安全保障と地政学的リスク、新世界秩序: 世界はどこへ向かうのか
6. 心・脳・時間: 脳と AI の協奏は人間の生き方や価値観をどう変えるか?
7. 質疑応答 / 名刺交換

## PROFILE 川口 伸明 (かわぐち のぶあき) 氏

大阪生まれ。大阪府立天王寺高等学校卒、東京大学薬学部・大学院薬学系研究科修了。博士号取得直後に起業、地球環境問題などの国際会議プロデューサーや事業プロデューサーを経て、知的財産戦略コンサルティングの世界へ。2011 年末よりアスタミューゼに参画、同社コンサルティング事業の初期メンバーとして、特許スコアリングなど多変量解析に基づく各種評価指標やロジックの策定、有望成長領域や解決すべき社会課題などの分類軸の策定、技術・研究・事業にわたる定量的価値評価や独自のデータドリブン SF プロトタイピングなどの分析手法の確立などで中心的役割を果たす。AI、バイオ、安全保障など分野を問わず企業の新規事業創出や研究機関の研究テーマ策定支援、行政の調査研究・施策提案のほか、大学や高校での授業を含め、講演やワークショップなどでも奮闘中。

おもな著書は、『2080 年への未来地図』(技術評論社 / 2024 年)、『2060 未来創造の白地図』(技術評論社 / 2020 年)、『人工知能を用いた五感・認知機能の可視化とメカニズム解明』(共著、技術情報協会 / 2021 年)、『生体データ活用の最前線』(共著 サイエンス&テクノロジー社 / 2017 年)、『実践 知的財産戦略経営』(共著 日経 BP コンサルティング / 2006 年)、『細胞社会とその形成』(共著 東京大学出版会 / 1989 年)ほか多数。

